TAKUROMAN初の絵本『せんが、つづくかぎり』11月7日発売

35歳から絵を学び始めたアーティストが、人生を一本の線にたとえた日英併記の絵本

名古屋を拠点に活動するアーティストのTAKUROMANは、初の絵本『せんが、つづくかぎり』（英題：As Long as the Line Continues）を2026年11月7日（土）に発売いたします。人生を一本の線にたとえ、もっと自由でいい、まだ途中でいいと伝える日英併記の絵本です。当日は、吉祥寺PARCO屋上で開催予定の「ZINEフェス吉祥寺」の会場で販売するほか、TAKUROMAN公式サイトでも販売を開始します。公式サイトでは、10月14日（水）から予約を受け付けます。詳しい内容と書店様向けのご案内は、特設ページ（https://takuroman.com/books/sengatsuzukukagiri）でご覧いただけます。あわせて、全国の書店に向けて取扱店の募集を開始します。



本書について

一本の線は、どこから来て、どこへ向かうのか。

『せんが、つづくかぎり』は、人生を一本の線にたとえた絵本です。ふるえたり、ゆがんだり、ばらばらに見えたりしながら続いていく線を、ひらがなの短い詩とTAKUROMANのアート作品でたどります。

本文より

ばらばらに みえても
ほんとうは ずっと いっぽん。
じんせいは、いっぽんのせん。
まだ とちゅうでいい。
（中略）

あなたは どこへでも、いける。

どんなものも、えがける。





巻末には、TAKUROMANがアーティスト活動から得た気づきを文章でまとめました。アイデアはすでに自分の中にあること。気軽に始めることの大切さ。そして、意味はあとから生まれるということ。

詩と文章はすべて日英併記です。最後のページは、読者が自分の線を描く「あなたのせんは、どんなせん？かいてみてね」で終わります。

制作の背景

35歳のとき、TAKUROMANは漫画家を夢見て東京の漫画学校に入学し、フルタイムで学びました。しかし、すぐに自分が2時間も描き続けられないことに気づきます。

「憧れと現実のあいだには、大きな隔たりがあったのです。」（本書より）

それでも、電車での移動時間に絵を描き、Instagramに投稿し続けました。投稿は2,000点を超え、その中で、下書きをせずに偶然の線から仕上げる今の描き方が生まれました。2021年には、アーティストとして本格的に活動を始めました。本書は、こうした経験と気づきをもとに制作した初の絵本です。

「この本の線も、まだ途中にあるのです。そして、あなたの線も。」（本書より）

著者コメント

「絵を描くとき、白い紙を前にして固まっていました。圧倒されて、何も描けないのです。下書きをして、清書をして、色を入れる。子どもの頃に習ったお決まりのやり方を、35歳から学び直したときも続けていました。それがある日、突然変わりました。新しい手法に気づいて、自由になれた。

もしかしたら、みんな少なからず、そうなのではないでしょうか。世間で言われているやり方が、あなたには合っていないことがある。それとは違う、自分に合ったやり方を見つけると、生きることは楽になる。それを伝えたくて、この絵本を作りました。」

発売日はZINEフェス吉祥寺の会場で販売

発売日の11月7日（土）、吉祥寺PARCO屋上で開催予定の「ZINEフェス吉祥寺」（主催：BOOK CULTURE CLUB）に初めて出展し、著者本人が会場で本書を販売します。

開催日：2026年11月7日（土）※雨天の場合は11月8日（日）に順延

開催時間：12:00〜17:00

会場：吉祥寺PARCO屋上（東京都武蔵野市）
入場料：300円（現金のみ）
テーマ：本とZINE
※TAKUROMAN公式サイトでは10月14日から予約を受け付けます。10月31日までのご注文は11月5日・6日に発送し、それ以降のご注文は11月7日から順次発送します。

※雨天順延の場合も、公式サイトでの販売と発送の予定は変わりません。

書店様へ

本書は書店様と直接お取引いたします。取次経由のお取り扱いは準備中です。

・取引条件：買切（本体価格の7掛）
・発注数：1冊から
・送料：弊社負担
・お支払い：納品月の翌月末までに銀行振込（振込手数料は書店様のご負担でお願いします）
・発送：10月31日までのご注文は11月5日・6日に発送します。11月1日以降のご注文は、11月7日から順次発送します。

非売品の見本誌は現在制作中です。見本誌のお申し込みは先行して受け付け、完成後、順次発送いたします。ご希望の書店様は、店名・ご担当者名・送付先・電話番号を info@tabitoe.co.jp までお知らせください。

書店様向けのご案内とご注文書（PDF）は、特設ページからダウンロードできます。
https://takuroman.com/books/sengatsuzukukagiri#bookstores

本書のお取り扱いにあわせて、著者によるトークイベントや作品展示などのご相談も承ります。

販売元である合同会社旅と絵は、適格請求書発行事業者です（登録番号 T2180003025652）。

書誌情報

書名	せんが、つづくかぎり
英題	As Long as the Line Continues
著者・作画	TAKUROMAN
発行	合同会社旅と絵
発売日	2026年11月7日（土）
定価	2,500円＋税
仕様	210×210mm、ソフトカバー、48ページ、日英併記
ISBN	978-4-9914791-0-6
Cコード	C0071
販売	TAKUROMAN公式サイト（https://takuroman.com/books/sengatsuzukukagiri、10月14日から予約受付）、ZINEフェス吉祥寺 会場

著者プロフィール



TAKUROMAN（タクロマン）

アーティスト。子どもの頃からの夢を忘れられず、35歳のとき一念発起して漫画学校に入学。同時期、書籍『人体クロッキー』の著者である高桑真恵氏から描画技術を直接学ぶ。数年間にわたり作品制作を続けるなかで、偶然に生まれる線や形から内面を引き出す独自の制作手法「Self-Drawing Feedback Concept Method」に辿り着く。2010年代より、日常の中で描いた作品を継続的に発表。2021年よりアーティストとして本格的に活動を開始し、個展の開催、ライブペイント、社会人向けの講演、二胡の路上ライブなどを行う。

ホームページ：https://takuroman.com

Instagram：https://instagram.com/takuroman

X：https://x.com/TryingUnity

会社概要

会社名	合同会社旅と絵
所在地	〒460-0011 愛知県名古屋市中区大須1-24-51 BAUHAUS OSU 5F

本件に関するお問い合わせ

合同会社旅と絵　担当	TAKUROMAN
メール	info@tabitoe.co.jp
特設ページ	https://takuroman.com/books/sengatsuzukukagiri
お問い合わせフォーム	https://takuroman.com/contact